教科書Unit.70-１　6年　xとyを使った式
xとyを使った式

例題と解説

例題１

右図のような長方形があり、縦(たて)の長さは5cm、横の長さをχ、面積をｙとします。

このとき、5×χ＝ｙとなります。

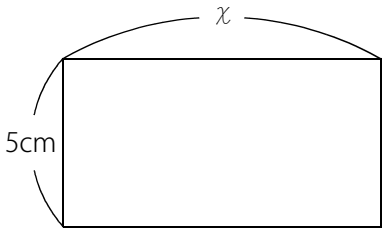
（１）χ＝2のとき、ｙはいくつになりますか。

（２）χ＝4のとき、ｙはいくつになりますか。

（３）χ＝6のとき、ｙはいくつになりますか。

（４）χ＝8のとき、ｙはいくつになりますか。

（５）χ＝10のとき、ｙはいくつになりますか。



答え　（１）10（２）20（３）30（４）40（５）50

[例題１の解説]

式の形が同じで数字だけが変わる場合は数のかわりにχ(エックス)やｙ(ワイ)を使った式で表すことがあります。

（１）　χ＝2のとき、5×2＝10よりｙ＝10であることがわかります。

（２）　χ＝4のとき、5×4＝20よりｙ＝20であることがわかります。

（３）　χ＝6のとき、5×6＝30よりｙ＝30であることがわかります。

（４）　χ＝8のとき、5×8＝40よりｙ＝40であることがわかります。

（５）　χ＝10のとき、5×10＝50よりｙ＝50であることがわかります。

(C) 2014 min-san.com

教科書Unit.70-１　6年　xとyを使った式
xとyを使った式

例題と解説

例題２

次のとき、χとｙの関係を式に表しなさい。

（１）　直径がχcmの円のまわりの長さはｙcmです。円周率は3.14とします。

（２）　χkgのリンゴを1.2kgの箱に入れたところ全体の重さはｙkgです。

（３）　1本120円のボールペンをχ本と1冊250円のノートを1冊買ったところ合計代金はｙ円でした。

（４）　χ円の商品を買って1000円しはらったところ、おつりはｙ円でした。

答え　（１）χ×3.14＝ｙ（２）χ＋1.2＝ｙ（３）120×χ＋250＝ｙ（４）1000－χ＝ｙ

[例題２の解説]

（１）　χ×3.14＝ｙ

（２）　χ＋1.2＝ｙ

（３）　120×χ＋250＝ｙ

（４）　1000－χ＝ｙ

ポイントまとめ

・式の形が同じで数字だけが変わる場合は数のかわりにχ（エックス）やｙ（ワイ）を使った式で表すことがあります。

(C) 2014 min-san.com